

令和4年度

# 市議会のあらまし



 富良野市議会

目 次

1.市の概況	1P
2.議会の構成	2P
3.議員定数	2P
4.会派政党別構成	3P
5.常任委員会の会派別構成	3P
6.議会運営委員会の構成	3P
7.特別委員会設置状況	3P
8.先例・申合せ	3P
9.富良野広域連合議会への市議会からの選出議員	4P
10.議会推せん議員のある長の附属機関	4P
11.市の予算と議会費	5P
12.市の財政状況	7P
13.議員報酬及び期末手当等	9P
14.資料（富良野市議会活動状況）	10P

## I. 都市宣言

1. 青少年健全育成都市宣言 (昭和 42 年 10 月 9 日)
2. 交通安全都市宣言 (昭和 42 年 10 月 9 日)
3. 青色申告と諸税完納都市宣言 (昭和 53 年 3 月 23 日)
4. 暴力追放都市宣言 (平成 4 年 3 月 19 日)
5. 食と自然を守る都市宣言 (平成 5 年 1 月 22 日)
6. 世界平和・非核平和都市宣言 (平成 22 年 9 月 17 日)

## II. 富良野市の木及び花 (昭和 48 年 9 月 14 日選定)

1. 市の木 ホオノキ、イチイ
2. 市の花 エゾムラサキツツジ

## III. 富良野市の鳥及び獣 (昭和 48 年 9 月 14 日選定)

1. 市の鳥 クマゲラ
2. 市の獣 エゾリス

## IV. 富良野市民憲章 (昭和 44 年 7 月 28 日制定)

わたしたちは、北海道の中心標が立つ富良野の市民です。

わたしたちは、この美しい自然の環境に つつまれながら新しい生産都市をつくりあげるために自信と誇りをもつて進みます。

- 1 明るく 健康で働くまち富良野
- 1 あたたかく みんなの幸せを願うまち富良野
- 1 大きく 未来に生きる知性のまち富良野

## 1. 市の概況

＝市制施行 昭和 41 年 5 月 1 日＝

北海道の中央に位置する富良野市は、東に北海道の屋根と言われる大雪山連峰十勝岳を望み、西に夕張山系芦別岳を仰ぎ、そして南北に貫流する空知川など美しい自然の中に息づく風光明媚な田園都市です。

明治 30(1897)年に開拓の鋤がおろされて以来、先人の血のにじむような努力と、100 年を超える歴史とともに盆地は拓け、農産物も北海道で生産可能なすべての作物が収穫できるという恵まれた土地条件です。

本市は、富良野町と東山村（昭和 31(1956)年）、更に山部町（昭和 41(1966)年）と合併して市制施行以来 50 年が経過し、富良野広域圏の中核都市として経済、文化、教育の振興と福祉の充実に努めております。また、北海道の中心に位置することから観光と商業の振興から始まった市民手づくりの「北海へそ祭り」や、経済の活性化を目指し基幹産業の農業と観光を結びつけ、地元の農畜産物を利用した「ワイン」・「チーズ」の製造、そして、過去 10 回の FIS ワールドカップスキー大会開催の実績を誇る国際的なスキー場を有するなど、「へそとスキーとワインのまち」として市民ぐるみのまちづくりに取り組んでいます。

また、友好都市には「スキーと観光のまち」であるオーストリア連邦共和国のシュタイヤマルク州シュラートミンク市と、国内では「日本のへそ」である兵庫県西脇市と協定を結び、市民同士の交流・親善を進めています。

面積	600.71km <sup>2</sup>	広 ぼ う	東西 32.8km 南北 27.3km
人 口	令和 4 年 3 月末 20,293 人 男 9,553 人 女 10,740 人	経 緯 度	東経 142 度 16 分 ～142 度 40 分 北緯 43 度 09 分 ～43 度 24 分
世 帯 数	10,234 世帯	標 高	市役所 171.3m
産 業 別 就 業 人 口 (27 国調)	1 次 2,401 人(20.3%) 2 次 1,586 人(13.4%) 3 次 7,584 人(64.0%) 分類不能 272 人(2.3%)	J R 国 道	根室本線 富良野線 38 号 237 号

## 2. 議会の構成

＝任期 令和5年4月30日まで＝

議席 順序	氏 名	年 齢	職 業	会 派	所 属 常任委員会	当選 回数	備考
1	宮 田 均	68	会社役員	無 会 派	経済建設	4	
2	渋谷 正文	53	無 職	ふらの未来の会	総務文教	3	
3	大西 三奈子	44	会社役員	ふらの未来の会	○経済建設	2	
4	松下 寿美枝	45	子育てコーチ	市民連合議員会	市民福祉	1	
5	大栗 民江	63	無 職	無 会 派	市民福祉	4	
6	関野 常勝	67	無 職	民主クラブ	○市民福祉	3	
7	石上 孝雄	67	農 業	民主クラブ	総務文教	3	
8	水間 健太	39	会社役員	ふらの令和の会	市民福祉	2	
9	小林 裕幸	67	農 業	ふらの令和の会	◎経済建設	3	
10	家 入 茂	59	自 営 業	無 会 派	総務文教	1	
11	本間 敏行	67	無 職	ふらの未来の会	経済建設	3	
12	佐藤 秀靖	58	無 職	ふらの未来の会	◎市民福祉	2	
13	今 利 一	69	農 業	市民連合議員会	経済建設	6	副議長
14	宇治 則幸	66	農 業	市民連合議員会	◎総務文教	2	
15	日里 雅至	70	会社役員	民主クラブ	経済建設	7	
16	天日 公子	73	無 職	民主クラブ	市民福祉	5	
17	後藤 英知夫	62	農 業	ふらの令和の会	○総務文教	3	
18	黒岩 岳雄	76	無 職	ふらの令和の会	総務文教	3	議 長

(注) ◎:委員長 ○:副委員長

\*平均年齢:61.8歳 (令和4年4月1日現在)

## 3. 議員定数 (平成31年4月21日改選)

条例定数 18人 : 現員数 18人

#### 4. 会派政党別構成

会派	民主クラブ 4人	ふらの令和の会 4人	ふらの未来の会 4人	市民連合議員会 3人	計 15人
政党	無所属 4人	無所属 4人	無所属 4人	無所属 3人	無所属 15人

※上記のほか無会派議員3人（公明党1人・無所属2人）

#### 5. 常任委員会の会派別構成

	総務文教	市民福祉	経済建設
委員長	市民連合議員会	ふらの未来の会	ふらの令和の会
副委員長	ふらの令和の会	民主クラブ	ふらの未来の会
委員	民主 1人 令和 2人 未来 1人 連合 1人 無会派 1人	民主 2人 令和 1人 未来 1人 連合 1人 無会派 1人	民主 1人 令和 1人 未来 2人 連合 1人 無会派 1人
合計	6人	6人	6人

#### 6. 議会運営委員会の構成

委員長	石上孝雄	民主クラブ
副委員長	水間健太	ふらの令和の会
委員	天日公子	民主クラブ
〃	後藤英知夫	ふらの令和の会
〃	宇治則幸	市民連合議員会
〃	佐藤秀靖	ふらの未来の会
〃	大西三奈子	ふらの未来の会

#### 7. 特別委員会設置状況

特別委員会名	設置年月日	定数	現員
議会広報	令和3年3月17日	7人	7人
議会改革	令和3年6月23日	7人	7人

#### 8. 先例・申合せ

##### (1) 一般質問

通告制（通告期限は議会運営委員会で決定するが、原則として告示日）。  
順序は抽選により決定する。

発言回数に制限は設けない。

質問時間は、原則として1人60分（答弁含む）を限度とする。

質問者の数は、通告者全員を対象とし、質問者数に制限を設けないものとする。

一般質問の日程は、質問の通告者が10人までの場合は2日間、11人以上の場合は3日間とする。

質問の方法は、一回目の質問は登壇して全問まとめて質問をし、その答弁に対する再質問からは、自席で一問一答方式により質問するものとする。

## (2) 代表質問

3月定例会時に、市長、教育長の市政執行方針、教育行政執行方針に対し行う。

通告制をもって行い、原則として質問は1回限りとする。

代表質問者は、各会派の代表者により行う。

## (3) 予算特別委員会

議長が会議に諮って、議員全員により設置されるのが例である。

会期中に審議される。

3月定例会設置。

## (4) 決算審査特別委員会

議長が会議に諮って、議長及び議選監査委員を除く議員全員により設置されるのが例であり、閉会中に継続審査を行い次の定例会までに報告する。

9月定例会設置、12月定例会報告。

## 9. 富良野広域連合議会への市議会からの選出議員

議 員 名	任 期
石 上 孝 雄 本 間 敏 行 宇 治 則 幸	自 令和元年 5月 14日 至 令和5年 4月 30日

## 10. 議会推せん議員のある長の付属機関

名 称	任期	議 員 名
都市計画審議会	4年	水 間 健 太 松 下 寿美枝 渋谷 正文
民生委員推薦会	3年	佐 藤 秀 靖 関 野 常 勝 (市民福祉正副委員長)

## 11. 市の予算と議会費

令和4年度 一般会計（当初）

（単位：千円・％）

歳 入			歳 出		
款	予 算 額	構 成 比	款	予 算 額	構 成 比
市 税	2,578,191	18.20	議 会 費	140,442	0.99
地 方 譲 与 税	222,656	1.57	総 務 費	2,792,757	19.72
利 子 割 交 付 金	1,400	0.01	民 生 費	4,031,587	28.46
配 当 割 交 付 金	5,900	0.04	衛 生 費	825,919	5.83
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	9,000	0.06	労 働 費	13,932	0.10
法 人 事 業 税 交 付 金	29,700	0.21	農 林 業 費	458,889	3.24
地 方 消 費 税 交 付 金	596,400	4.21	商 工 費	262,850	1.86
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,800	0.03	土 木 費	1,811,435	12.79
自 動 車 取 得 税 交 付 金	21,500	0.15	教 育 費	526,466	3.72
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	1,234	0.01	公 債 費	1,354,580	9.56
			給 与 費	1,936,143	13.67
地 方 特 例 交 付 金	15,000	0.11	予 備 費	10,000	0.07
地 方 交 付 税	5,071,909	35.81			
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,600	0.02			
分 担 金 及 び 負 担 金	145,128	1.02			
使 用 料 及 び 手 数 料	154,636	1.09			
国 庫 支 出 金	2,124,804	15.00			
道 支 出 金	1,002,117	7.07			
財 産 収 入	38,539	0.27			
寄 附 金	159,670	1.13			
繰 入 金	512,732	3.62			
繰 越 金	1	0.00			
諸 収 入	448,983	3.17			
市 債	1,018,100	7.19			
合 計	14,165,000	100.00	合 計	14,165,000	100.00



## ◎議会費

(単位：千円)

議会費 140,442	節	金額	説明	
	1. 報酬	69,827	議員報酬	68,148
			会計年度任用職員報酬	1,679
3. 職員手当等	28,440	議員期末手当	28,083	
			各種手当(会計年度任用職員)	357
4. 共済費	21,796	議員共済会負担金		
8. 旅費	7,628	費用弁償及び旅費	5,957	
			普通旅費	1,671
9. 交際費	800	議長交際費		
10. 需用費	4,429	文具・消耗器材及び印刷代	4,321	
			食糧費	98
			器具修繕料	10
11. 役務費	62	通信運搬費	27	
			手数料	35
12. 委託料	2,861	ラジオ放送委託料等	1,021	
			議事録作成支援システム保守委託料	770
			議事録反訳整文委託料	1,070
13. 使用料及び賃借料	253	自動車借上料	20	
			プログラム使用料	233
17. 器具購入費	3,925	器具購入費		
18. 負担金補助及び交付金	421	各種会議負担金	10	
			議長会負担金等	411

## 令和4年度 特別会計 (単位：千円)

会計名	予算額
国民健康保険	2,564,000
介護保険	2,439,500
後期高齢者医療	366,500
簡易水道事業	144,500

## 令和4年度 企業会計 (単位：千円)

計名		水道事業	下水道事業	ワイン事業
収益的	収入	445,400	799,300	392,200
	支出	440,900	797,300	391,900
資本的	収入	109,100	256,000	0
	支出	346,700	505,900	296,000

一般会計 14,165,000  
 特別会計 5,514,500  
 企業会計 2,778,700  
 総額 22,458,200

職員数（令和4年4月1日現在）

区 分	定 数（人）	実 数（人）	備 考
市 長 部 局	190	184	三役・再任用（パートタイム） を除く。ワイン事業会計を含む
議 会 事 務 局	4	4	
選 挙 管 理 委 員 会	1	1	
監 査 委 員 事 務 局	2	2	
教 育 委 員 会	60	52	三役・再任用（パートタイム） を除く
農 業 委 員 会	4	3	
地 方 公 営 企 業	14	12	水道事業会計 5 下水道事業会計 7
計	275	258	

12. 市の財政状況

性質別歳出の状況（令和2年度決算）

区 分	決算額（千円）	構成比（%）	備 考
義 務 的 経 費	5,900,463	34.4	
人 件 費	2,332,952	13.6	
扶 助 費	2,400,140	14.0	
公 債 費	1,167,371	6.8	
投 資 的 経 費	1,955,798	11.4	
普通建設事業費	1,955,798	11.4	
うち補助	1,151,117	6.7	
うち単独	604,382	3.5	
災害復旧事業費	0	0.0	
物 件 費	1,772,216	10.3	
維持補修費	611,311	3.6	
補助費等	5,444,538	31.8	
積 立 金	72,427	0.4	
出資金・貸付金	67,555	0.4	
繰 出 金	1,310,206	7.6	
合 計	17,134,514	100.0	

財政内容（令和2年度決算）

区 分	内 容	備 考
普通会計歳入総額	17,397,650 千円	
自主財源	3,603,693 千円	(20.7%)
依存財源	13,793,957 千円	(79.3%)
基準財政需要額	7,172,417 千円	
基準財政収入額	2,621,301 千円	
実質公債費比率	7.0%	
財政力指数（3カ年平均）	0.363	
経常収支比率	92.0%	※
市町村類型	I-1	

※ 経常収支比率には、減収補てん債(特例分)及び臨時財政対策債を含める。  
 含まない場合の経常収支比率は、95.3%

### 13. 議員報酬及び期末手当等

#### 議員報酬

議 長	副議長	議 員	改正年月日
382,000 円	337,000 円	310,000 円	平成9年6月1日

#### 期末手当

6 月	12 月	—	改正年月日
1,000 分の 2.15	1,000 分の 2.15	—	令和4年4月1日

#### 費用弁償

車賃 1 km 当たり	日 当	宿泊料	改正年月日
20 円	1,100 円	道内 9,800 円 道外 10,900 円	平成 18 年 4 月 1 日

#### 会議日当

	会議日当	車 賃	備 考
本会議	な し	5 km 以上バス賃実費支給 又は 1 km 当たり 20 円	
委員会	な し		

《参考》

#### 市長等給与

市 長	副市長	教育長	改正年月日
812,000 円	663,000 円	576,000 円	平成 20 年 4 月 1 日

## 14. 資 料

### 富良野市議会活動状況

自 平成 27 年 1 月

至 令和 3 年 12 月

\* 令和 3 (2021) 年の活動状況

本 会 議 日 数 (暦年)

区 分	定例会		臨時会		計		会期内訳	
	回数	会期	回数	会期	回数	会期	本会議	休会
H27	4回	57日	1回	1日	5回	58日	21回	37日
H28	4回	53日	2回	2日	6回	55日	22回	33日
H29	4回	57日	3回	3日	7回	60日	24回	36日
H30	4回	59日	3回	3日	7回	62日	22回	40日
R01	4回	61日	2回	2日	6回	63日	22回	41日
R02	4回	68日	6回	6日	10回	74日	25回	49日
R03	4回	66日	3回	3日	7回	69日	20回	49日

委員会等開催日数 (暦年)

(単位：日)

区 分	常任委員会					特別委員会											
	総務 文教	市民 福祉	保健 福祉	経済 建設	小 計	予 算	決 算	議 会 改 革	広 報	推 進	議 会 活 性 化	売 場 調 査	公 設 地 方 卸	新 庁 舎 建 設	基 本 構 想	総 合 計 画	小 計
H27	17		16	13	46	4	5	3	20								32
H28	21	17	4	22	64	4	5		16			3					28
H29	16	14		20	50	4	5		17	13	4						43
H30	17	27		24	69	4	5		17	10			6				42
R01	16	16		13	45	4	5	6	15				3				33
R02	20	18		15	53	4	5	3	15						7		34
R03	15	18		14	47	4	5	4	18								31

区 分	その他				総 計
	議 会 運 営	議 員 協 議 会	代 表 者 会 議	小 計	
H27	11	3	9	23	101
H28	13	7	8	28	120
H29	15	3	9	27	120
H30	15	3	19	38	149
R01	14	6	10	30	108
R02	23	11	19	53	140
R03	17	16	8	41	119

令和3（2021）年 会議時間調べ（暦年）

区分	会議名	日数	会議実時間	1日平均
定例会	定例会	17日	36時間30分	2時間08分
臨時会	臨時会	3日	1時間25分	28分
特別委員会	予算特別委員会	4日	5時間29分	41分
	決算審査特別委員会	5日	6時間28分	1時間17分
	議会広報特別委員会	18日	25時間28分	1時間24分
	議会改革特別委員会	4日	1時間39分	24分
常任委員会	総務文教委員会	15日	14時間52分	59分
	市民福祉委員会	18日	20時間09分	1時間07分
	経済建設委員会	14日	12時間31分	53分
その他	議会運営委員会	17日	16時間26分	58分
	議員協議会	16日	7時間50分	29分
	代表者会議	8日	6時間12分	46分

※上記に現地調査時間は含まず。

傍聴者数（暦年）

区分	H27年	H28年	H29年	H30年	R01年	R02年	R03年
延べ人数	93人	69人	77人	94人	113人	151人	36人

令和3(2021)年 取扱い一式

(単位：件)

会議名		1定	2定	3定	4定	1臨	2臨	3臨	合計
市長側提出案件	予算案	17	4	3	7	1	4	1	37
	条例案	14	6	7	7		2		36
	議決案	7	2	4	5		1		19
	決算認定			8					8
	専決処分		1				1		2
	報告		3	6					9
	人事	23	3	1	2		1		30
	承認								
	再議								
小計	61	19	29	21	1	9	1	141	
議会側提出案件	条例・規則			2					2
	意見書案		3	6					9
	決議案								
	請願								
	陳情								
	報告	9	6	9					24
	選挙								
	選任	2			5				7
	指定								
	決定								
	許可	2	3	3					8
	派遣	1		2	2				5
	動議	1	1						2
小計	15	13	22	7				57	
計①	76	32	51	28	1	9	1	198	
付託審査案件	条例案								
	決算認定				8				8
	請願								
	議決案								
計②				8				8	
合計(計①+計②)	76	32	51	36	1	9	1	206	



# フランクフルト フランクフルト果汁

富良野市

## まずはふらのワインで乾杯条例

平成25年12月13日  
富良野市条例第29号

(目的)

第1条 この条例は、本市の特産品であるふらのワイン及びふらのぶどう果汁（以下「ワイン等」という。）による乾杯の習慣を広めることにより、ワイン等の普及の促進を図ることを目的とする。

(市の役割)

第2条 市は、ワイン等による乾杯とその普及の促進に積極的に取り組むよう努めるものとする。

(事業者の役割)

第3条 ワインの生産に関する事業を行う者は、ワイン等による乾杯とその普及を促進するために主体的に取り組むとともに、市及び他の事業者と相互に協力するよう努めるものとする。

(市民の協力)

第4条 市民は、市及び事業者が行うワイン等による乾杯とその普及の促進に関する取り組みに協力するよう努めるものとする。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

平成25年12月、北海道で初めての乾杯条例を議員提案で制定しました。

富良野市議会

=市議会のあらし=

令和4年4月1日 改訂発行

発行者 **富良野市議会事務局**